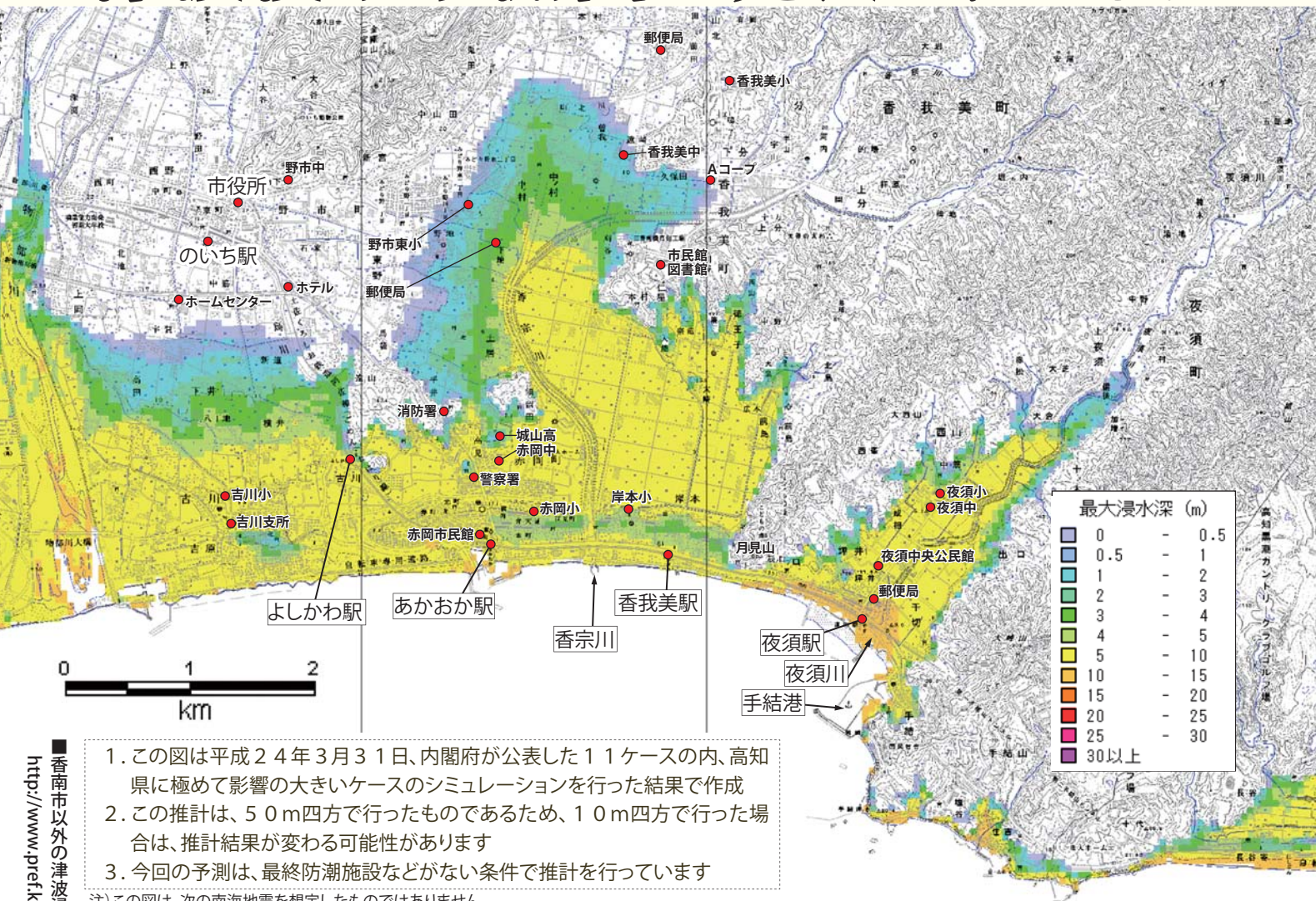


南海トラフ巨大地震 津波浸水予測図が発表されました



1. この図は平成24年3月31日、内閣府が公表した11ケースの内、高知県に極めて影響の大きいケースのシミュレーションを行った結果で作成
2. この推計は、50m四方で行ったものであるため、10m四方で行った場合は、推計結果が変わる可能性があります
3. 今回の予測は、最終防潮施設などが無い条件で推計を行っています

注)この図は、次の南海地震を想定したものではありません

沿岸地域の広い範囲が 最大5〜10メートルの浸水

3月末、内閣府より東海・東南海・南海地震など南海トラフで起こる最大級の地震(マグニチュード9クラス)による津波高が公表されました。それを基に、高知県が5月10日、現段階で推計できる津波による浸水域・浸水深を推計した、津波浸水予測図(第1弾)を発表しました。

発表後の 取り組み

香南市では、今回の発表を受け、5月14日に南海地震対策推進本部を開き、市内全56カ所の避難場所のうち、32カ所が浸水域にあること、浸水域内にある保育所や幼稚園・小中学校・公民館などの公共施設、民間の福祉施設などについても対策を検討していくことを確認しました。今後、津波浸水域での説明会の実施や避難場所・避難経路の設定と見直しを順次行っていきます。

また今秋、最新の地形データと構造物データを反映した、より詳細な10m四方の津波浸水予測(第2弾)が県より発表される予定です。

■問い合わせ
防災対策課
☎ 57-8501

■香南市の津波浸水予測図は、市のホームページでも見ることができます
<http://www.city.kochi-konan.lg.jp/>



消防庁長官 永年勤続功労章

夜須消防団
団長 横田 榮介

この表彰は、消防団員として30年以上永年勤続し、その勤務成績が優秀で他の模範となると認められた方に贈られるものです。



【写真左】宮本慶澄団長
【写真右】清藤行弘副団長

野市消防団

この表彰は、規律が厳正で、消防団員が技能に熟達し、かつ、各般の施設が充実し、常に消防の使命達成に努め、その成績が抜群であると認められる消防機関に対して授与されるものです。

高知県知事表彰旗

香南市議会正副議長が交代しました

4月27日(金)、第40回香南市議会臨時会において正副議長選挙が行われ、議長に山本茂夫氏、副議長に西内俊夫氏が選ばれました。また、併せて各常任委員会委員などの選任も行われ、7年目の議会体制が決定しました。(詳しくは「議会だより」をご覧ください)

議長就任あいさつ

香南市は合併7年目を迎え、これまで議論を重ね取り組んできた事項を元に、更に発展していくための基礎作りの最終段階となりました。

さまざまな課題がある中、昨年の東日本大震災を受け、香南市も震災後の被災地研修を実施するなど、特に防災対策に対して議論を深めて参りました。今後も南海地震、津波対策の見直しを行い、避難タワーや防災コミュニティセンター等のハード施設整備、自主防災組織や学校での防災教育等ソフト事業を早急に行う必要があると考えております。

このような中、市民の皆さまの生命、そしてより良い暮らしを守るため、市議会の果たすべき役割は、ますます重要となつてきております。議会としまして、議員自らが更に自己研鑽に努め、議員全体のレベルの向上を図り、今更以上に活発な議論が積極的に行われるよう、全力で取り組む所存でございます。そして、執行部と議会の権限を尊重しつつ、協力して市民の皆さまの付託に応えていける市政の実現を目指して参ります。また、議長といたしまして、議会の公正かつ円滑な運営ができるよう誠心誠意務めていくと共に、市民の皆さまへの「開かれた親しみやすい議会」を目標に、より一層努力して参ります。

今後とも市民の皆さまには市議会への一層の支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。就任のあいさつとさせていただきます。

平成24年5月

香南市第4代議会議長

山本茂夫

副議長
西内 俊夫



議長 山本 茂夫

■問い合わせ
議会事務局
☎ 57-8513

議長プロフィール
■昭和33年3月25日 香我美町生まれ A型 高知農業高校卒業
■旧香我美町議会議員1期 香南市議会議員2期目